

# 競技方法及び競技上の諸注意

01. 競技はすべて、令和5年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制規則に準ずる。
02. ネットの高さ及びボールは下記のとおりとする。
  - ①男子はネットを2.43mとし、ボールはモルテン社製5号球（V5M5000）とする。
  - ②女子はネットを2.24mとし、ボールはミカサ社製5号球（V300W）とする。
03. リベロプレーヤーはリベロプレーヤーを除く選手のエントリーが12名以下の場合は0～2名を、13名以上の場合は2名を登録しなければならない。
04. 開館時刻は、両日とも8時30分とし、練習は競技場の準備が出来次第とする。1日目は、10時よりオープニングセレモニーを行い、オープニングセレモニー終了後は、第1試合のみの練習とする。2日目は、9時00分から第1試合のチームのみコート練習が出来る。
05. 試合開始時刻（1日目・・・10時30分／2日目・・・9時30分）
06. サブアリーナは、1日目は練習会場、2日目は交流試合会場とする。
07. 競技方法は次の通りとする。

## 【1日目／予選リーグ】

- ①予選は男女とも1グループ3チームを4グループに分けリーグ戦を行う。
- ②オープニングセレモニー終了時から15分後に第1試合を開始とし、その後は、追込みで行う。
- ③前の試合の試合終了時から10分後に次の試合を開始するものとし、公式練習は行わない。
- ④試合は25点制の3セットマッチ、ラリーポイント制とし、最終セットのみ15点とする。
- ⑤勝敗が並んだ場合、順位の決定は次の通りとする。
- ⑥セット率（得セット÷失セット）で決定する。
- ⑦セット率が同じ場合は得点率（総得点÷総失点）で決定する。
- ⑧得点率が同じ場合は直接対決の結果で決定する。
- ⑨得点率が同じ場合は直接対決の結果で決定する。
- ⑩予選グループ1位・2位が2日目の決勝トーナメントに進出する。
- ⑪予選グループ3位は2日目3位リーグ戦（変則）を行う。
- ⑫予選リーグは全試合デューズ無し。

## 【2日目／決勝トーナメント・3位リーグ】

- ①第1試合は9時試合開始とする。8時40分から第1試合のチームのみコートを使用できる。
  - ②前の試合の試合終了時から10分後に次の試合を開始するものとし、公式練習は行わない。
  - ③試合は25点制の3セットマッチ、ラリーポイント制とし、最終セットのみ15点とする。
  - ④準決勝・決勝のみデューズ有り。
08. 主審、副審、線審、得点表示、記録係は割り当てられたチームから出すこと。また、主審については有資格者の審判を帯同させ、必ず審判着を着用すること。なお、割り当てが1チームのみの場合は、副審は、主審以外の帯同スタッフが行うことが望ましい。
  09. 競技の進行上、試合方法が変更される場合がある。
  10. ベンチスタッフは、必ず記章を左胸に付けること。
  11. ベンチスタッフ以外の練習への参加は認めない。
  12. 連続試合の場合は、10分間をおいて次の試合を行う。監督の了承を得て短くする場合もある。
  13. ワイピングは原則コート内の選手が行う。ワイピング用タオルは腰に下げるなどして用意しておくこと。
  14. 試合終了後は速やかに次のチームへベンチを明け渡すこと。
  15. 次の試合のチームは、ボールを使わないアップ等を行うことが出来る。
  16. フロア以外でのボールの使用は禁止とする。その他、施設使用規則に従う事。
  17. 決勝戦終了後、優勝・準優勝チームの表彰を行うが、閉会式は行わない。